

## 1 ダイオウ末

### 2 確認試験の項を次のように改める.

3 確認試験 本品1.0 gに水10 mLを加えて振り混ぜた後、ジエ  
4 チルエーテル10 mLを加えて10分間振り混ぜ、遠心分離し、  
5 ジエチルエーテル層を試料溶液とする。別に薄層クロマトグ  
6 ラフィー用レイン1 mgをアセトン10 mLに溶かし、標準溶  
7 液とする。これらの液につき、薄層クロマトグラフィー  
8 〈2.03〉により試験を行う。試料溶液及び標準溶液5  $\mu$ Lずつ  
9 を薄層クロマトグラフィー用シリカゲルを用いて調製した薄  
10 層板にスポットする。次に酢酸エチル／メタノール／水混液  
11 (20 : 3 : 2)を展開溶媒として約7 cm展開した後、薄層板を風  
12 乾するとき、試料溶液から得た数個のスポットのうち1個の  
13 スポットは、標準溶液から得たスポットと色調及び $R_f$ 値が等  
14 しい。また、このスポットは、炭酸ナトリウム試液を均等に  
15 噴霧するとき、赤色を呈する。

16

17